



【比較調査 | 企業におけるe-Learningの活用】

e-Learningの活用に関する意識比較調査

人事側は「コンテンツの量・長さ」を重視
一方、受講者側は「コンテンツの質・簡潔さ」
重視の傾向に

質の高いコンテンツを隙間時間に
学ぶことができる「マイクロラーニング」に期待が高まる

Research Outline

調査概要

調査実施者

株式会社イー・コミュニケーションズ

調査概要

e-Learningの活用に関する意識比較調査

調査方法

IDEATECHが提供するリサーチPR「リサピー®」の企画による
インターネット調査

調査期間

2023年12月12日～同年12月13日

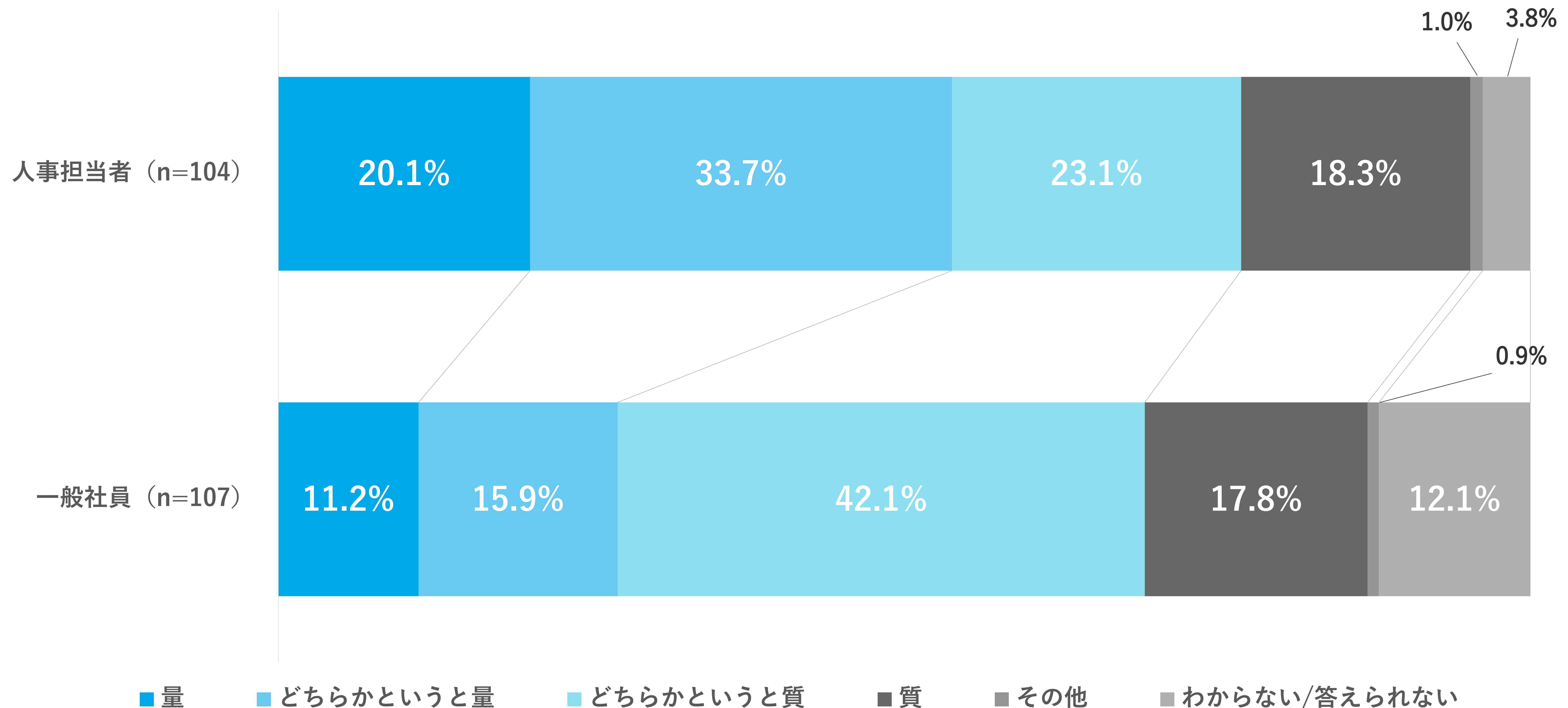
有効回答

e-Learning研修を導入している企業の人事担当者104名と、
会社が導入したe-Learningを半年以上受講している一般社員107名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも
100とはなりません。

Q1

お勤め先でe-Learningを導入/受講する際に、コンテンツの内容に関して、量と質のどちらを重視したe-Learningサービスを選びたいと思いますか。

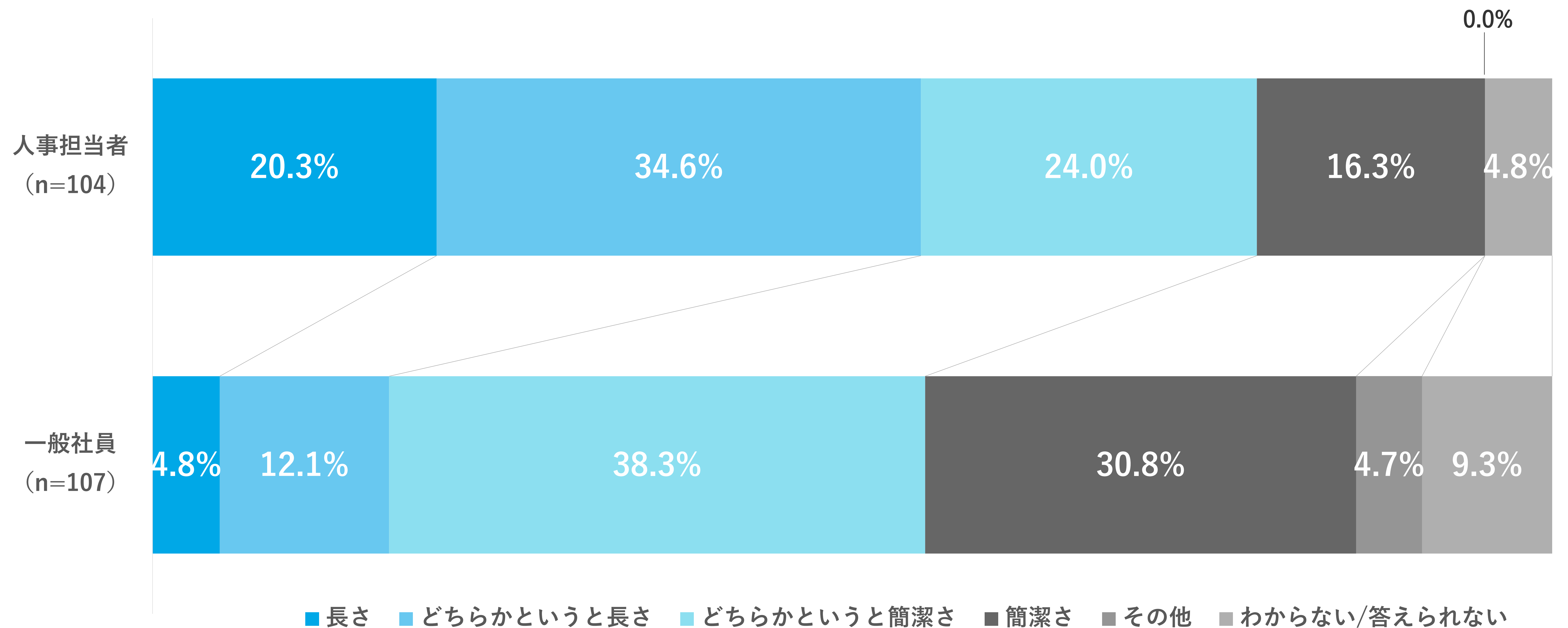


e-Learningのコンテンツの内容、人事側の半数以上が「量」、受講する社員側の約6割が「質」を重視していることが明らかに。

調査期間：2023年12月12日～同年12月13日
e-Learningの活用に関する意識比較調査

Q2

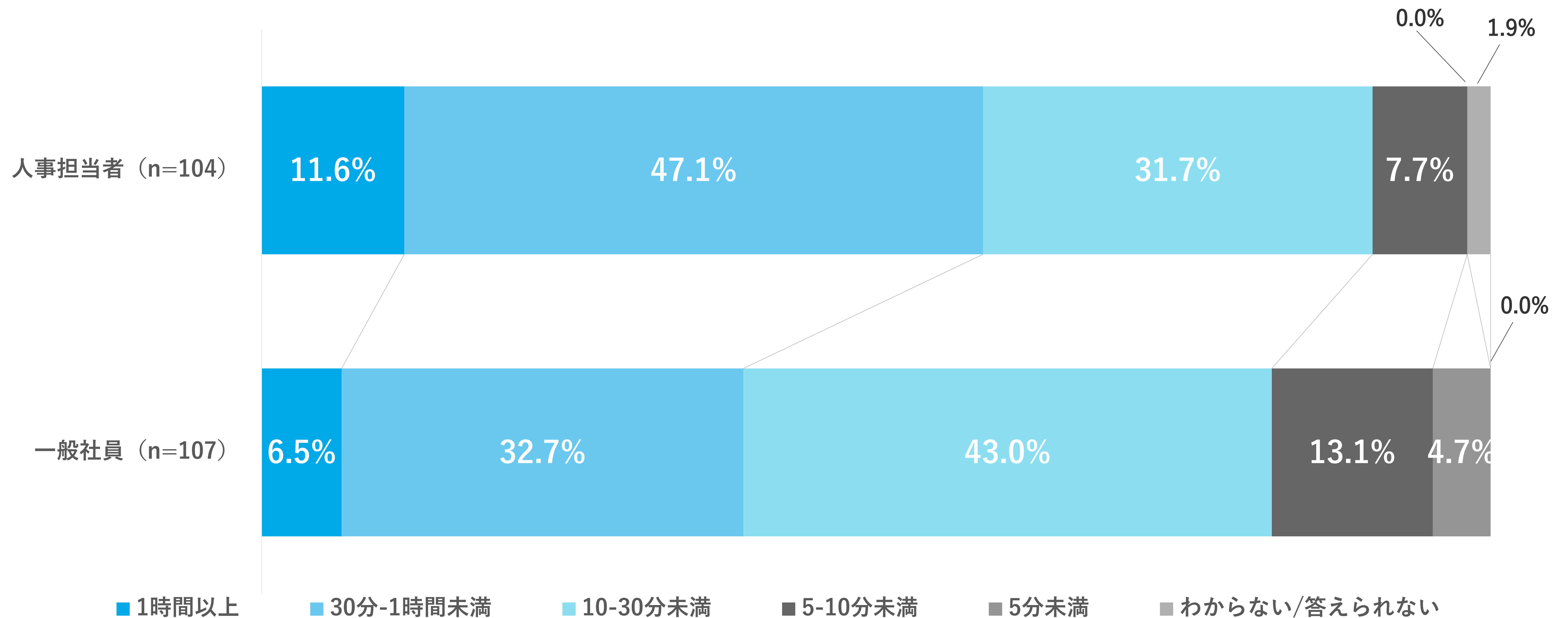
お勤め先でe-Learningを導入/受講する際に、コンテンツの長さに関して、長さと簡潔さのどちらを重視したe-Learningサービスを選びたいと思いますか。



e-Learningのコンテンツの長さ、人事側の54.9%が「長さ」、社員側の69.1%が「簡潔さ」を重視していることが明らかに。

Q3

e-Learningサービスのコンテンツ1本あたりの
研修時間はどの程度が理想的ですか。



理想とするコンテンツ1本あたりの研修時間、
人事側は「30分-1時間未満」、
社員側は「10-30分未満」が最多となりました。

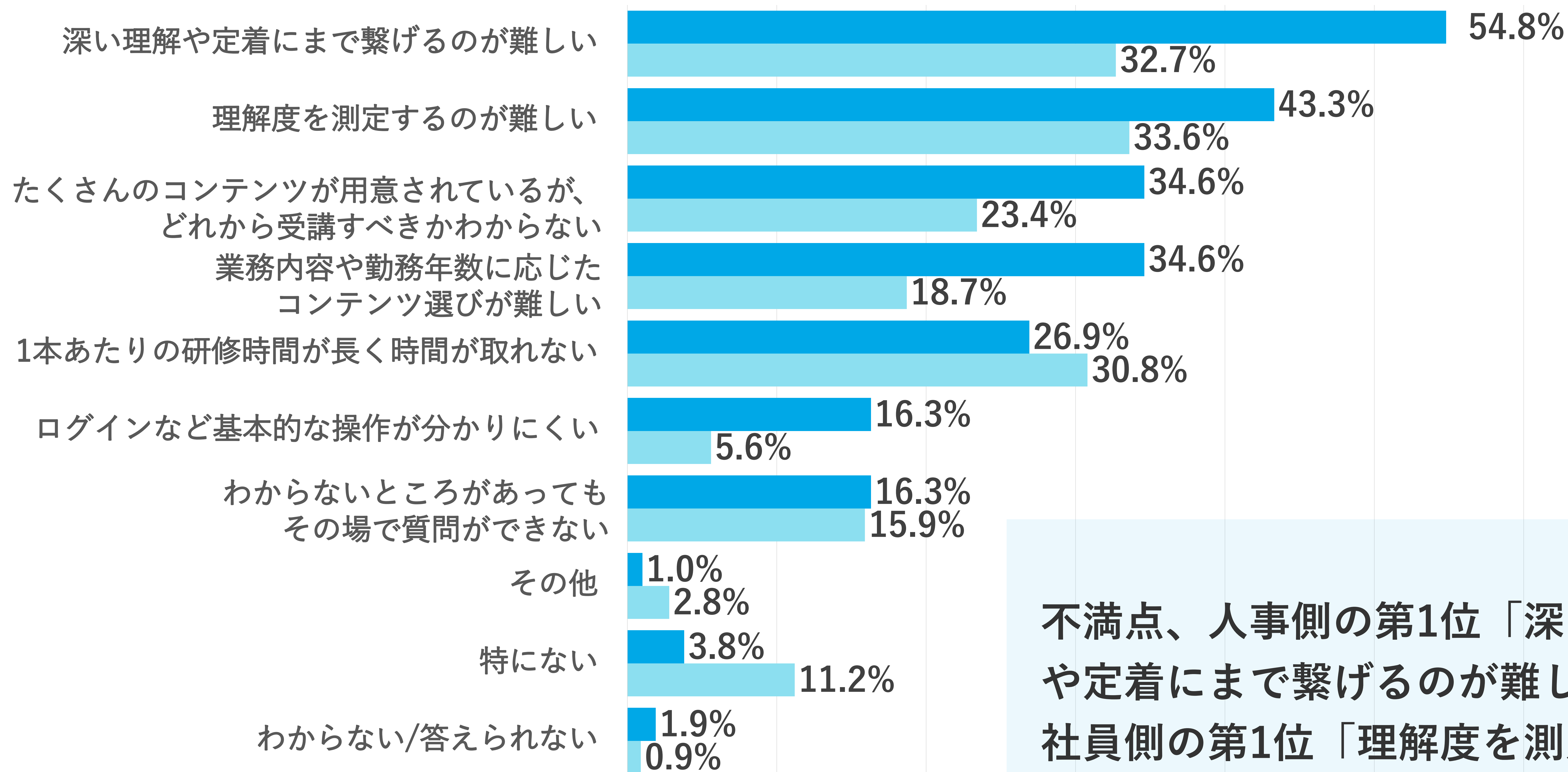
調査期間：2023年12月12日～同年12月13日
e-Learningの活用に関する意識比較調査

Q4

現在、お勤め先で導入/受講しているe-Learningサービスの、不満点を教えてください。（複数回答）

■ 人事担当者（n=104）

■ 一般社員（n=107）



不満点、人事側の第1位「深い理解や定着にまで繋げるのが難しい」、社員側の第1位「理解度を測定するのが難しい」となりました。

Q5

Q4で「特にない」「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q4で回答した以外に、現在お勤め先で導入/受講しているe-Learningサービスの、不満点があれば、自由に教えてください。（自由回答）

<e-Learning研修を導入している企業の人事担当者（n=98）自由回答・一部抜粋>

59歳

対象者の受講意欲を維持できない。

42歳

値段。

53歳

やっている人とやっていない人の両極端。

42歳

なかなか実務に結びつかないこと。

60歳

ワンパターンになりがち。

42歳

長すぎる。

37歳

定員割れをして受講されないことです。

Q5

Q4で「特にない」「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q4で回答した以外に、現在お勤め先で導入/受講しているe-Learningサービスの、不満点があれば、自由に教えてください。（自由回答）

<会社が導入したe-Learningを半年以上受講している一般社員（n=94）自由回答・一部抜粋>

52歳

さらに深い知識を知りたいときには向いていないのが不満。

51歳

長くて飽きる。

50歳

身についているかわからない。

53歳

e-Learningのコンテンツが特定されている。

55歳

データのダウンロードができないものがあって復習しにくい。

42歳

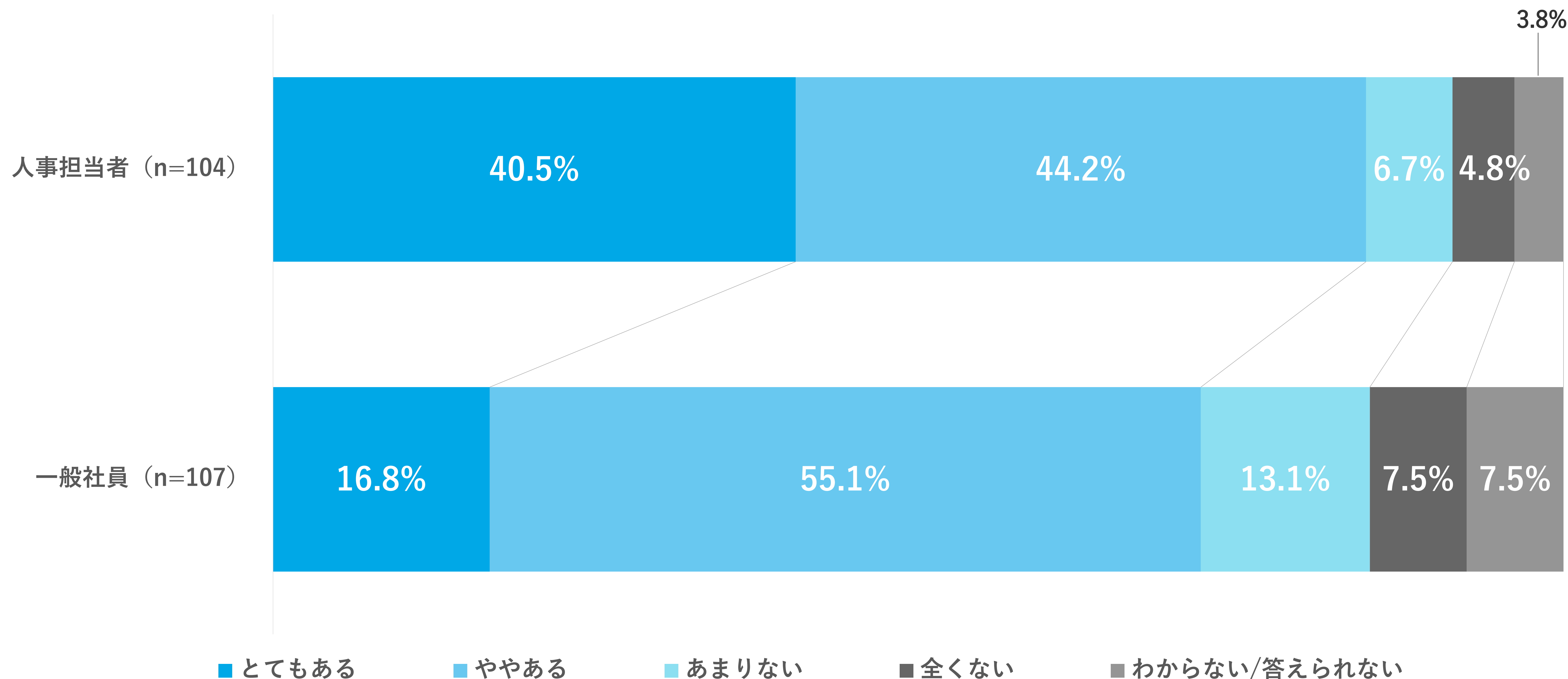
受講料。

48歳

途中保存できない。

Q6

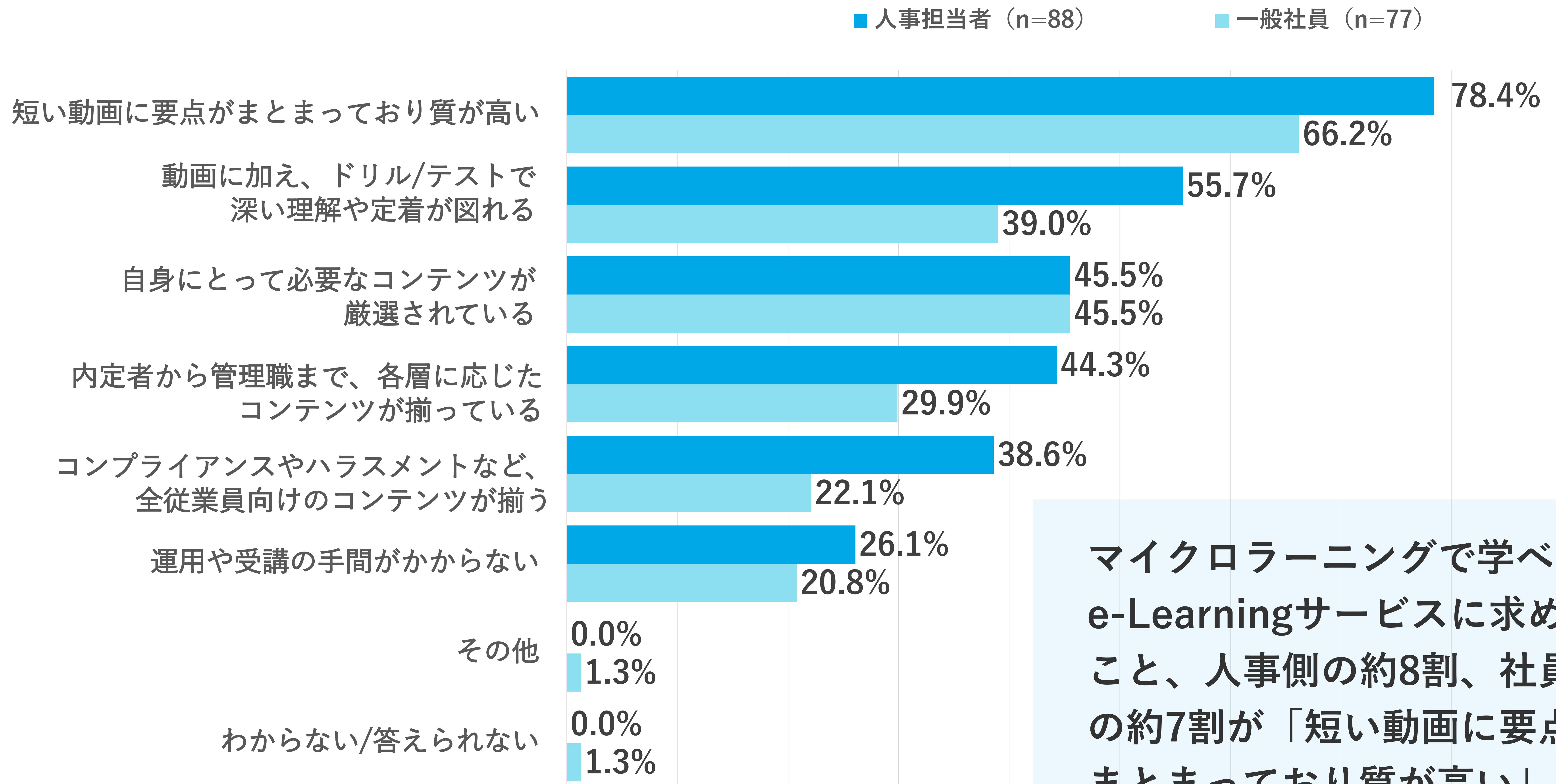
あなたは、5～10分程度の間隙時間に学習する手法「マイクロラーニング」で学べるe-Learningサービスに興味がありますか。



人事側の84.7%、社員側の71.9%が「マイクロラーニング」で学べるe-Learningサービスに興味があることが明らかになりました。

Q7

Q6で「とてもある」「ややある」と回答した方にお聞きします。
「マイクロラーニング」で学べるe-Learningサービスに求めることを
教えてください。（複数回答）



マイクロラーニングで学べる
e-Learningサービスに求める
こと、人事側の約8割、社員側
の約7割が「短い動画に要点が
まとまっており質が高い」と
回答しました。

Q8 Q7で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。
Q7で回答した以外に、隙間時間に学べるe-Learningサービスに
求めることがあれば、自由に教えてください。（自由回答）

＜e-Learning研修を導入している企業の人事担当者（n=88）自由回答・一部抜粋＞

65歳

内容が充実していること。

42歳

わかりやすさ。

54歳

効果があること。

56歳

興味を持続させる仕組みがあると良い。

42歳

手軽に利用できること。

60歳

幅広いジャンルから選択できるようになるとよい。

59歳

一般的なものよりは難易度が高い、達成感があるものが良い。

Q8 Q7で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。
Q7で回答した以外に、隙間時間に学べるe-Learningサービスに
求めることがあれば、自由に教えてください。（自由回答）

<会社が導入したe-Learningを半年以上受講している一般社員（n=76）自由回答・一部抜粋>

51歳

履修することにより資格が取得出来る。

64歳

時間の制約を受けない。

53歳

個人のスマホで受講出来る。

53歳

通勤時間などに利用できるという。

62歳

必要に応じてダウンロードができること。

55歳

受講履歴が簡単にわかること。

42歳

もう少しコンテンツを増やしてもらいたい。

eラーニングパッケージ「サクテス学びホーダイ」



The image shows a promotional graphic for the 'SAKU-SAKU Testing' e-learning package. On the left, the logo 'SAKU-SAKU Testing' is displayed above the text 'コンテンツがセットされた eラーニングパッケージだから 手軽にWeb教育ができる'. Below this are two buttons: 'ご利用料金はこちら' and 'お問い合わせ'. On the right, a desktop monitor and a tablet are shown. The monitor displays the 'SAKU-SAKU Testing' website interface with various course listings. The tablet displays a video player showing content related to 'SDGs' (Sustainable Development Goals).

「サクテス学びホーダイ」は、簡単に運用ができるeラーニングシステム「SAKU-SAKU Testing」にコンテンツがセットされているeラーニングパッケージです。「運用する時間がない」「教材がない」「ITツールは難しい」など、教育担当者の抱える課題を解決し、素早くWeb教育をスタートすることができます。

「サクテス学びホーダイ」には、100本を超える動画と、理解度を測定することができるビジネス問題を3,000問以上登録。ビジネスにおける教育が必要な領域を網羅しています。

詳しくはこちら：<https://www.e-coms.co.jp/business/e-learning/sakutesmanabihodai>

お問合せ

企業名

株式会社イー・コミュニケーションズ

TEL

03-3560-3901

WEB

<https://www.e-coms.co.jp/>

会社住所

〒106-0032

東京都港区六本木7丁目15-7

新六本木ビル SENQ六本木704